

小中学校校舎安全対策改修計画（案）

令和3年 月

盛岡市

目次

1	計画策定の背景	1
2	計画の目的	1
3	計画の対象	1
4	計画の位置づけ	2
5	計画の期間	3
6	基本方針	3
7	安全対策改修の実施項目	3
8	改修計画	4

1 計画策定の背景

市は、学校施設について「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画」（以下「長期計画」という。）及び同中期計画（以下「中期計画」という。）の方針に沿って、余裕教室を活用した児童センターとの複合化、大規模改修による長寿命化等の取組を進めてきました。

その中で、中期計画取組期間の前半（平成28年度～令和2年度）における実績を検証したところ、学校施設における取組実績に顕著な遅れが見られました。

特にも校舎は施設規模が大きく、また、使用しながら施工しなければならず、長期の施工期間や多額の費用を要することから、短期間で複数の校舎を全面的にリニューアルすることは困難な状況となっています。一方で、校舎は建設年度が古い施設が多く、他の施設と比較して劣化・老朽化が進行しており、早期の改修は、安全な学校生活を送る上で喫緊の課題となっています。

2 計画の目的

「小中学校校舎安全対策改修計画」（以下「本計画」という）は、長期計画及び中期計画の方針を堅持しつつ、校舎における危険箇所の改修を早期に実施し、安全な学習環境を確保することを目的としています。

3 計画の対象

中期計画で大規模改修が計画されている施設のうち、次に掲げる学校の校舎は、中期計画において予定している大規模改修内容の一部を先行する形で、早期に危険箇所の改修を実施します。

■対象施設

(1) 小学校（15校）

桜城小学校、仙北小学校、山岸小学校、土淵小学校、中野小学校、本宮小学校、青山小学校、北厨川小学校、緑が丘小学校、松園小学校、月が丘小学校、高松小学校、見前小学校、津志田小学校、好摩小学校

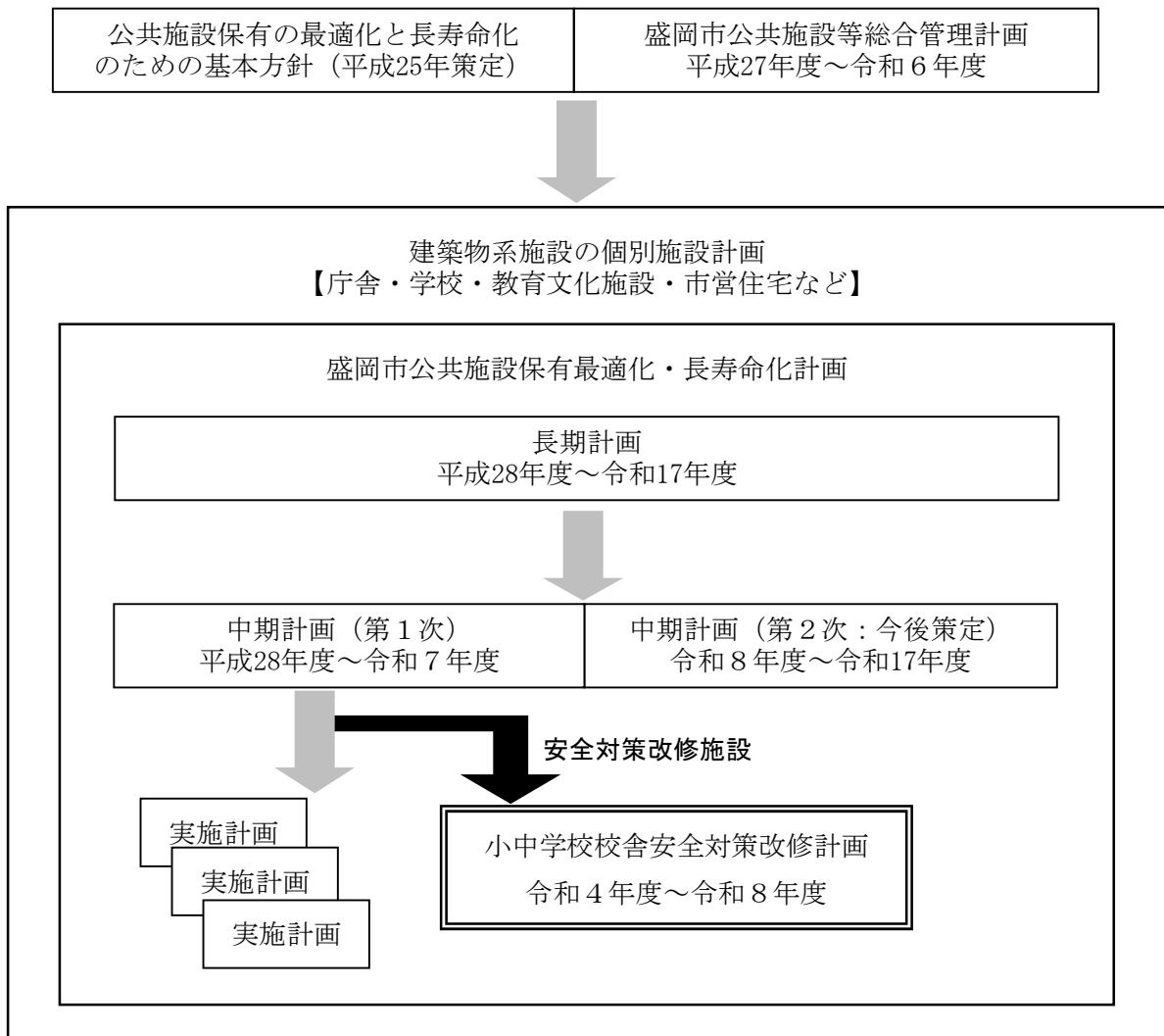
(2) 中学校（8校）

下橋中学校、下小路中学校、上田中学校、大宮中学校、土淵中学校、松園中学校、見前中学校、渋民中学校

4 計画の位置付け

中期計画を円滑に進めるため、向こう3年間を計画期間とする「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化実施計画」（以下「実施計画」という。）をローリング方式により毎年作成し進行管理等を行っていますが、本計画は、そのうち校舎の安全対策について集中的に取り組を進めるための個別施設計画です。

【計画の体系図】



5 計画の期間

令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とします。

6 基本方針

校舎の安全対策改修においては、次の事項に配慮するものとします。

- (1) 児童生徒の安全確保を第一に、改修範囲を選定します。
- (2) 中期計画において児童センターと複合化が予定されている施設は、複合化する場合は別途必要な改修を実施します。
- (3) 改修履歴や今後の利用見通しを考慮し、最適な改修方法を採用します。
- (4) 誰もが安心して過ごせるよう施設のバリアフリー化等による機能向上に努めます。
また、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の趣旨を踏まえ、車椅子使用者用トイレ、段差解消のためのスロープ等及びエレベーター（円滑な移動等に配慮が必要な児童・生徒等が在籍する学校の校舎）等の整備について検討を進めます。
- (5) 省エネルギー化への対応や環境負荷を考慮した仕様・工法の採用、改修規模を必要最小限にする工法などの検討を進めます。
- (6) 校舎及び屋内運動場のトイレについては、「盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画」と連携し、早期の全面改修を進めます。

7 安全対策改修の実施項目

中期計画で想定する大規模改修の基本仕様のうち、次の項目を集中的に取り組むこととしますが、整備に当たっては、個別の施設の状況や整備に要する費用と効果を総合的に勘案し改修内容を決定し、施設の早期の安全確保と長寿命化を目指します。

〈基準とする整備水準〉

- 屋上防水改修・屋根材のカバー工法
- 外壁の防水改修・塗装
- キュービクルの更新
- 受水槽の更新
- 消防設備改修
- スロープ設置等のバリアフリー化改修

8 改修計画

次の表のとおり順次取り組みます。なお、実施時期及び事業費は見込みです。

(1) 小学校

(単位：千円)

学校名/年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	概算事業費
緑が丘小	屋根	→				390,600
	外壁改修	→				
	キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具				
	209,400	181,200				
月が丘小	外壁改修	→				348,500
	キュービクル, 受水槽, ベランダ手摺	屋内消火栓, 避難器具				
	195,100	153,400				
中野小		屋根	→			333,900
		外壁改修	→			
		キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具			
		178,300	155,600			
本宮小		外壁改修				329,400
		キュービクル, 受水槽, 屋内消火栓, 避難器具, ベランダ手摺				
		329,400				
松園小			屋根	→		355,300
		外壁改修	→			
		キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具			
		166,100	130,000	59,200		
山岸小		屋根	→	→		441,100
		外壁改修	→	→		
		キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具			
		172,600	184,300	84,200		
好摩小		屋根	→			324,000
		外壁改修	→			
		キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具			
		170,300	153,700			
仙北小			屋根	→	→	436,200
			外壁改修	→	→	
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具	ベランダ手摺	
			197,700	145,300	93,200	
青山小			屋根		屋根	473,200
			外壁改修	→	→	
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具	ベランダ手摺	
			192,500	139,900	140,800	

学校名/年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	概算事業費
北厨川小			屋根	→		334,800
			外壁改修	→		
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具		
			176,800	158,000		
高松小			屋根	→		400,500
			外壁改修	→		
			キュービクル, 受水槽, ベランダ手摺	屋内消火栓, 避難器具, ベランダ手摺		
			203,600	196,900		
見前小	屋根	→				(*) 700,000
	外壁改修	→				
	キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具				
	350,000	350,000				
津志田小			屋根	→		416,200
			外壁改修	→		
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具		
			201,400	134,800	80,000	
桜城小			屋根	→		348,900
			外壁改修	→		
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具		
			170,000	178,900		
土淵小					屋根	279,600
					外壁改修	
					キュービクル, 受水槽, 屋内消火栓, 避難器具, ベランダ手摺	
					279,600	
事業費合計	754,500	1,701,300	1,765,600	1,097,200	593,600	5,912,200

(*) 標記の安全対策改修以外に、3階へのトイレ新規設置、ダムウェーターの更新及びボイラー等機械室機器類の更新等に係る事業費を含む。

(2) 中学校

(単位：千円)

学校名/年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	概算事業費
下小路中	屋根					433,600
	外壁改修					
	キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避難器具				
	174,000	143,900	115,700			
下橋中					屋根	346,300
					外壁改修	
					キュービクル, 受水槽, 屋内消 火栓, 避難器具	
					346,300	
上田中				屋根		520,300
			外壁改修			
			キュービクル, 受水槽, バラン ダ手摺	屋内消火栓, 避 難器具, バラン ダ手摺		
			219,500	188,900	111,900	
大宮中		屋根				411,300
		外壁改修				
		キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避 難器具			
		199,100	149,300	62,900		
土淵中					屋根	268,400
					外壁改修	
					キュービクル, 受水槽, 屋内消 火栓, 避難器 具, バランダ手 摺	
					268,400	
松園中			屋根			446,700
			外壁改修			
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避 難器具		
			174,300	167,100	105,300	
見前中			屋根			403,300
			外壁改修			
			キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避 難器具		
			203,300	150,900	49,100	
渋民中				屋根		301,600
				外壁改修		
				キュービクル, 受水槽	屋内消火栓, 避 難器具	
				187,600	114,000	
事業費合計	174,000	343,000	862,100	757,400	995,000	3,131,500